

担当 森づくり課 木材利用推進・林業支援担当
内線 4318

目的

県産木材の供給体制を見直し、県産木材の供給量を増やすとともに、工務店等が県産木材を入手しやすい仕組みを構築することで、ウッドショック下で品不足となった輸入木材から県産木材への転換を図る。

事業概要

寄附募集事業

1 輸入木材に頼らない県産木材供給体制促進事業 41,244千円

(1) 木材加工施設の整備 30,094千円

県産木材を活用した新たな製品や、高品質の製品を加工するための施設整備費を支援する。

(2) サプライチェーンの構築 11,150千円

山元、製材・プレカット工場、工務店等の連携による新たな流通ルートの確立に向けて、必要な資機材の導入経費等を支援する。

【木材加工施設整備のイメージ（乾燥施設）】 【サプライチェーンの構築のイメージ】

